

環境衛生課からの お知らせ



吉備庁舎 環境衛生課
清水行政局 建設環境室
52-2111

浸水時の対応について

浸水などの災害の時には被害地域が不衛生になり、感染症や食中毒が発生しやすくなります。特に次の点に注意しましょう。

- 水は必ず水道水を使い、なま物、なま水は口にしない。
- 炊事前、食事前、用便のあとは、手を石鹸でよく洗う。
- ハエ、ゴキブリ、ネズミ等の駆除に努める。
- 下痢、腹痛、発熱など、体に異常がある時は医師の診察を受ける。



水がひいたあとは消毒を!

家屋などが浸水した場合は、洗浄により十分に汚れを除去して消毒するようにしてください。

- 泥などの汚れを水で洗い流すか、雑巾でよく拭きとる。
- 家の周囲は、消毒液をジョウロや噴霧器などで地面がまんべんなく濡れるようにまく。
- 屋内の床、家財に噴霧器で消毒液をかける場合は、濡れるようにまき、そのあとよく換気して乾燥させる。
- 食器類はよく洗ったあと消毒液へつけ込むか、熱湯消毒する。
- ※床上、床下浸水の際における薬剤散布方法等については、薬剤購入先又は役場環境衛生課にご相談ください。

環境衛生課ブースに お越しください

10月19日(日)に開催される「どんどんまつり」において、環境衛生

課のブースを設ける予定です。どんどんまつりにご来場の際は、ぜひお越しください。

●生ごみ減量キャンペーン

生ごみの水切りを徹底するために、水切りネット等を無料配布する予定です。生ごみの減量に御協力ください。

●リユース子供服バザー

今年もごみの減量の一環として、リユース子供服バザーを開催します。これはふだん燃えるごみもしくは資源ごみとして出されていたものをリユース(再使用)していただくという試みで実施しているもので、各保育所の保護者の方にお願いで、着れなくなった、また着なかつた子供服を無償で譲っていただき、それを必要とする人に安価で提供させていただくというご協力をお願いしているものです。

バザーでは100円程度の協力を頂きます。また、残った古着はリサイクル業者に引き取ってもらいます。

なお、これによりいただいた協力は、保育所の絵本購入など、保育所の充実資金として活用させていただきます。

※今回集められた子供服は、おおよね6歳児用までの子供服となっております。

プラスチック収集場の太陽光発電の発電状況報告

今年の2月に設置した太陽光発電設備の3月～8月の発電実績は左記のとおりでした。当初の予測値を約9%上回る結果となっております。自然エネルギー利用による二酸化炭素の削減にも貢献しています。

有田川町では「住宅用太陽光発電設備補助制度」や「太陽熱利用設備補助制度」を実施していますのでぜひご利用下さい。

(最大出力 11.5 kw)

予測発電量	実績	達成率	Co ² 削減量	原油換算	売電額
3月 1,168 kwh	1,200 kwh	102.70%	616.8kg	308.7 ℓ	45,360 円
4月 1,339 kwh	1,324 kwh	98.90%	680.5kg	340.6 ℓ	50,047 円
5月 1,487 kwh	1,957 kwh	131.60%	1,005.9kg	503.4 ℓ	76,088 円
6月 1,282 kwh	1,400 kwh	109.20%	719.6kg	360.1 ℓ	54,432 円
7月 1,474 kwh	1,528 kwh	103.70%	785.4kg	393.0 ℓ	59,408 円
8月 1,517 kwh	1,568 kwh	103.40%	806.0kg	403.3 ℓ	60,963 円
計 8,267 kwh	8,977 kwh	108.60%	4,614.2kg	2,309.1 ℓ	346,298 円